



613-000047 Rev.B 051118

リダンダント電源装置・追加電源ユニット

CentreCOM® ***RPS3104***

CentreCOM® ***PWR3101***

インストレーションガイド

安全のために

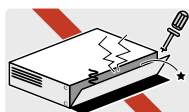
必ずお守りください



警告 下記の注意事項を守らないと火災・感電により、
死亡や大けがの原因となります。

分解や改造をしない

本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。
火災や感電、けがの原因となります。



分解禁止

雷のときはケーブル類・機器類にさわらない

感電の原因となります。



雷のときは
さわらない

異物は入れない 水は禁物

火災や感電の恐れがあります。水や異物を入れないように注意してください。万一水や異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。(当社のサポートセンターまたは販売店にご連絡ください。)



異物厳禁

通風口はふさがない

内部に熱がこもり、火災の原因となります。



ふさがない

湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気の あたる場所には置かない

内部回路のショートの原因になり、火災や感電の恐れがあります。



設置場所
注意

表示以外の電圧では使用しない

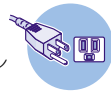
火災や感電の原因となります。
本製品は AC100 - 240V で動作します。
なお、本製品に付属の電源ケーブルは 100V 用ですのでご注意ください。



電圧注意

正しい電源ケーブル・コンセントを使用する

不適切な電源ケーブル・コンセントは火災や感電の原因となります。
接地端子付きの3ピン電源ケーブルを使用し、接地端子付きの3ピン電源コンセントに接続してください。



3ピン
コンセント

コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない

たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因となります。



たこ足禁止

設置・移動のときは電源プラグを抜く

感電の原因となります。



プラグを
抜く

電源ケーブルを傷つけない

火災や感電の原因となります。

電源ケーブルやプラグの取扱上の注意：

- ・加工しない、傷つけない。
- ・重いものを載せない。
- ・熱器具に近づけない、加熱しない。
- ・電源ケーブルをコンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜く。



傷つけない

ご使用にあたってのお願い

次のような場所での使用や保管はしないでください。

- ・直射日光の当たる場所
- ・暖房器具の近くなどの高温になる場所
- ・急激な温度変化のある場所（結露するような場所）
- ・湿気が多い場所や、水などの液体がかかる場所（湿度 80%以下の環境でご使用ください）
- ・振動の激しい場所
- ・ほこりの多い場所や、ジュータンを敷いた場所（静電気障害の原因になります）
- ・腐食性ガスの発生する場所



静電気注意

本製品は、静電気に敏感な部品を使用しています。部品が静電破壊する恐れがありますので、コネクターの接点部分、ポート、部品などに素手で触れないでください。



取り扱いはいないに

落としたり、ぶつかけたり、強いショックを与えないでください。



お手入れについて

清掃するときは電源を切った状態で

誤動作の原因になります。



機器は、乾いた柔らかい布で拭く

汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤（中性）をしみこませ、強く絞ったものでふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。



ぬらすな



中性洗剤
使用



強く絞る

お手入れには次のものは使わないでください

・石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん
（化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書に従ってください。）



シンナー
類不可

はじめに

このたびは、CentreCOM RPS3104/CentreCOM PWR3101をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

CentreCOM RPS3104は、弊社インテリジェント・スイッチ専用のリダンダント電源装置です。本製品の使用により、停電や電源ケーブルの断線・接続不良、電源ユニットの故障といった電源障害によるスイッチ本体の機能停止を防ぎます。





CentreCOM RPS3104は4つの電源ユニット用スロットを装備しているため、オプション（別売）の追加電源ユニット「CentreCOM PWR3101」を追加すれば、最大4台のスイッチに電源を供給することができます。

※ CentreCOM RPS3104は、CentreCOM PWR3101が1台装着された状態で出荷されます。

表記について

アイコン

このマニュアルで使用しているアイコンには、次のような意味があります。

アイコン	意味	説明
 ヒント	ヒント	知っていると便利な情報、操作の手助けになる情報を示しています。
 注意	注意	物的損害や使用者が傷害を負うことが想定される内容を示しています。
 警告	警告	使用者が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。
 参照	参照	関連する情報が書かれているところを示しています。

書体

書体	意味
Screen displays	画面に表示される文字は、タイプライター体で表します。
User Entry	ユーザーが入力する文字は、太字タイプライター体で表します。
[Esc]	四角枠で囲まれた文字はキーを表します。

製品名の表記

「本製品」と表記している場合は、CentreCOM RPS3104とCentreCOM PWR3101の両方を意味します。また、本書では、製品名中の「CentreCOM」は一部を除き省略しています。

目次

安全のために	2
はじめに	4
表記について	4
1 お使いになる前に	6
梱包内容	6
特長	6
対応機種	6
2 各部の名称と働き	7
前面	7
背面	8
3 設 置	10
設置するときの注意	10
19インチラックに取り付ける	11
4 接 続	12
スイッチに接続する	12
電源ケーブル抜け防止フックを取り付ける	13
5 追加電源ユニット	14
PWR3101の梱包内容	14
PWR3101を取り付ける	14
6 電源状態のモニター	15
状態監視(RPSMONITOR)を有効にする	15
LEDの表示	15
コマンドラインインターフェースの表示	16
7 仕 様	17
DC電源コネクターの仕様	17
本製品の仕様	18
8 保証とユーザーサポート	19
保証、修理について	19
ユーザーサポート	19
サポートに必要な情報	19

1 お使いになる前に

梱包内容

最初に梱包箱の中身を確認してください。

- RPS3104 1台
- PWR3101 1台 (RPS3104に装着済み)
- AC電源ケーブル 4本 (1.8m) *
- DC電源ケーブル 1本 (1m)
- 19インチラックマウントキット 1式 (ブラケット2個・ブラケット用ネジ12個)
- 電源ケーブル抜け防止フック 4個
- 製品保証書 2枚 (RPS3104用1枚・PWR3101用1枚)
- シリアル番号シール 4枚 (RPS3104用2枚・PWR3101用2枚)
- インストレーションガイド (本書) 1冊

※ 同梱の電源ケーブルはAC100V用です。AC200Vでご使用の場合は、設置業者にご相談ください。
※ 同梱の電源ケーブルは本製品専用です。他の電気機器では使用できませんので、ご注意ください。



ヒント

RPS3104は、一番左のスロットにPWR3101が1台装着された状態で出荷されます。

特長

- 4個の電源ユニット用スロットを装備
オプション (別売) の追加電源ユニット「CentreCOM PWR3101」を追加すると、最大4台のスイッチに電源の供給が可能
- 電源ユニットごとに、電源スイッチとファンを装備
- 使用しているスイッチのコマンドラインインターフェースで、電源とファンの状態が監視可能
- 同梱の19インチラックマウントキットを使用してEIA規格の19インチラックに装着可能

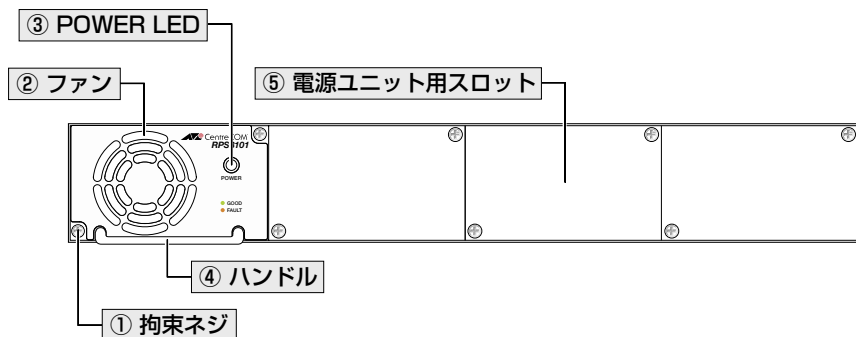
対応機種

本製品は、CentreCOM 8624PS用のリダンダント電源装置です。
対応機種が追加された場合、弊社ホームページの「製品」、またはデータシートでお知らせすることがあります。スイッチ本体のマニュアルとあわせてご確認ください。

<http://www.allied-telesis.co.jp/>

2 各部の名称と働き

前面



① 拘束ネジ

PWR3101をRPS3104に固定するためのネジです。

② ファン

換気により、本製品内部の熱を逃すためのファンです。



ファンをふさいだり、周囲に物を置いたりしないでください。

注意

③ POWER LED

電源の出力状態を表すLEDランプです。

LED	色	状態	表示内容
POWER	緑	点灯	PWR3101から正常な電圧で電源が出力されています。
	橙	点灯	PWR3101の電源またはファンに異常があります。
	—	消灯	PWR3101に電源が供給されていません。 PWR3101から電源が出力されていません。

④ ハンドル

PWR3101の取り付け・取りはずしに使用するハンドルです。

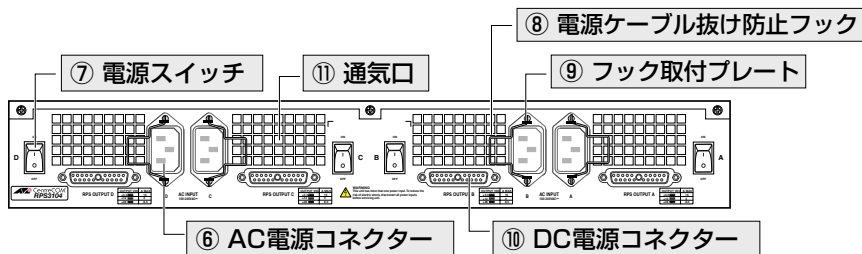
⑤ 電源ユニット用スロット

電源ユニット (PWR3101) を装着するスロットです。

一番左のスロットに、PWR3101が標準で1台装着されています。残りの3スロットにはカバーパネルが取り付けられています。カバーパネルは、PWR3101を装着するとき以外、はずさないようにしてください。

2 各部の名称と働き

背面



⑥ AC電源コネクタ

(AC INPUT A・AC INPUT B・AC INPUT C・AC INPUT D)

同梱のAC電源ケーブルを使用して、RPS3104に電源を入力するためのAC電源コネクタ（計4個）です。

AC INPUT AがRPS OUTPUT A用の入力電源、AC INPUT BがRPS OUTPUT B用の入力電源、AC INPUT CがRPS OUTPUT C用の入力電源、AC INPUT DがRPS OUTPUT D用の入力電源になります。

同梱の電源ケーブルはAC100V用です。AC200V でご使用の場合は、設置業者にご相談ください。

⑦ 電源スイッチ

(A・B・C・D)

電源をオン・オフするためのスイッチ（計4個）です。

⑧ 電源ケーブル抜け防止フック

電源ケーブルの抜け落ちを防止する金具です。

ご購入時には、フックは本体に装着されていません。フックの取り付けかたについては、13ページの「電源抜け防止フックを取り付ける」を参照してください。

⑨ フック取付プレート

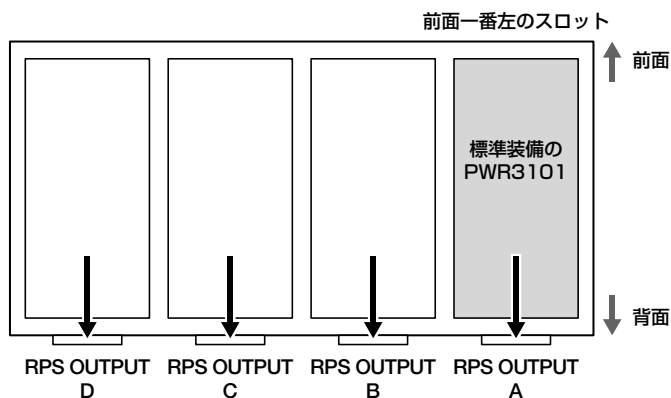
電源ケーブル抜け防止フックを取り付けるプレートです。

⑩ DC電源コネクタ

(RPS OUTPUT A・RPS OUTPUT B・RPS OUTPUT C・RPS OUTPUT D)

同梱のDC電源ケーブルを使用して、スイッチに電源を出力するためのDC電源コネクタ（計4個）です。

前面一番左のスロットに装着されたPWR3101のDC電源コネクタは、背面一番右のRPS OUTPUT Aになります（下の図は本製品を上から見た場合）



⑪ 通気口

換気により、本製品内部の熱を逃すための穴です。



通気口をふさいだり、周囲に物を置いたりしないでください。

注意

3 設 置

設置するときの注意

本製品の設置や保守を始める前に、必ず2ページの「安全のために」をよくお読みください。

設置については、次の点にご注意ください。

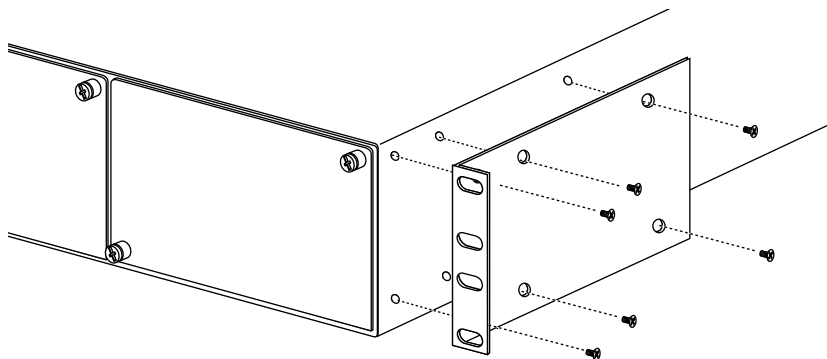
- 電源ケーブルや各メディアのケーブルに無理な力が加わるような配置は避けてください。
- テレビ、ラジオ、無線機などのそばに設置しないでください。
- 十分な換気ができるように、本製品の通気口やファンをふさがないように設置してください。
- 横置きの場合は、傾いた場所や不安定な場所に設置しないでください。
- 本製品の上に物を置かないでください。
- 直射日光のあたる場所、多湿な場所、ほこりの多い場所に設置しないでください。
- 本製品は屋外ではご使用になれません。
- コネクターの端子に触らないでください。静電気を帯びた手(体)でコネクターの端子に触れると静電気の放電により故障の原因になります。
- 19インチラックに設置するときは、同梱のブラケットを使用してください。

3 設置

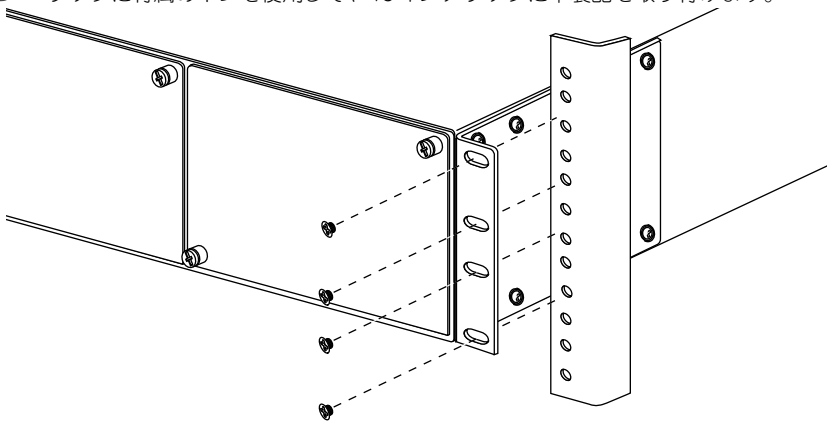
19 インチラックに取り付ける

本製品は同梱の19インチラックマウントキットを使用して、EIA規格の19インチラックに取り付けることができます。

- 1 ドライバーなどを使用して、RPS3104底面の四隅にリベットで留められているゴム足をはずします。
- 2 同梱のブラケット用ネジを使用して、RPS3104両側面にブラケットを取り付けます。片側に6個のネジを使用します



- 3 ラックに付属のネジを使用して、19インチラックに本製品を取り付けます。



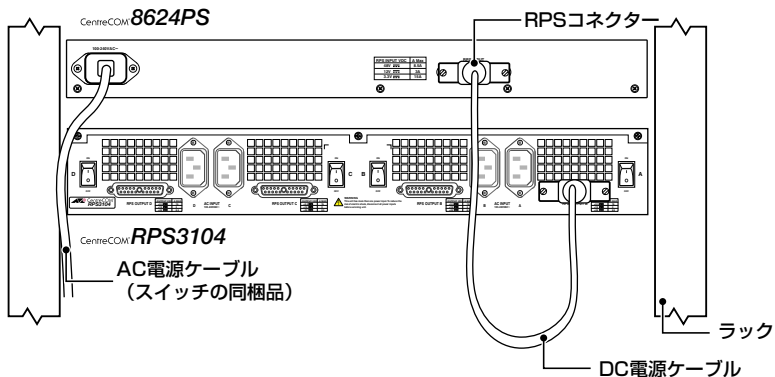
ブラケットおよびブラケット用ネジは必ず同梱のものを使用し、19インチラックに適切なネジで確実に固定してください。

固定が不十分な場合、落下などにより重大な事故が発生する恐れがあります。

4 接 続

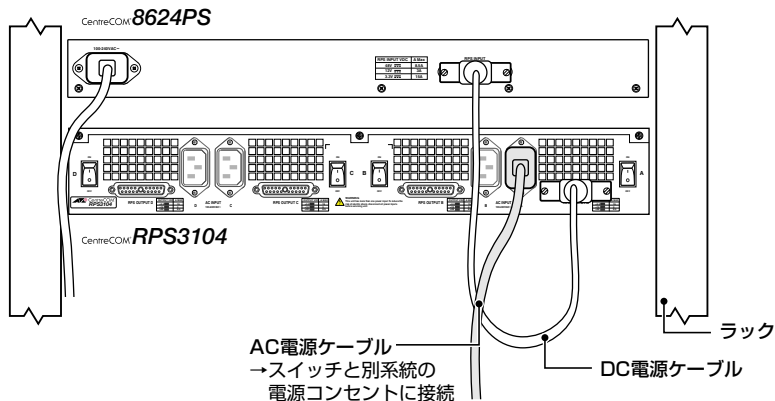
スイッチに接続する

- 1 同梱のDC電源ケーブルを使用して、スイッチ（ここでは、CentreCOM 8624PSと仮定します）のRPSコネクターと、RPS3104背面のDC電源コネクター（RPS OUTPUT A）を接続します。このとき、スイッチの電源を切る必要はありません。




注意 DC電源ケーブルは、コネクターの左右にあるネジで本体にしっかりと固定してください。

- 2 同梱のAC電源ケーブルをRPS3104背面のAC電源コネクター（AC INPUT A）に接続します。このとき、13ページの「電源ケーブル抜け防止フックを取り付ける」を参照して、電源ケーブルが抜け落ちないように抜け防止フックでロックします。次に、AC電源ケーブルを電源コンセントに接続します。



ヒント AC INPUT AがRPS OUTPUT A用の入力電源、AC INPUT BがRPS OUTPUT B用の入力電源、AC INPUT CがRPS OUTPUT C用の入力電源、AC INPUT DがRPS OUTPUT D用の入力電源になります。

4 接続

 サークットブレーカーの遮断などによる商用電源の供給停止に対応するには、RPS3104のAC電源ケーブルはスイッチのAC電源ケーブルと別系統の電源コンセントに接続してください。

- 3** RPS3104背面の電源スイッチ (A) をオンにします。
PWR3101から正常に電源が出力されると、PWR3101前面のPOWER LEDが緑に点灯します。

スイッチの故障などにより、スイッチを取り外す場合は、該当のスイッチが接続されているPWR3101の電源スイッチをオフにして、DC電源ケーブルを外します。



注意 電源スイッチがオンのまま、DC電源ケーブルの抜き差しをしないでください。



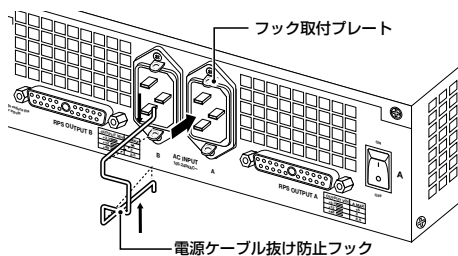
警告 本製品をAC100Vで使用する場合は、同梱のAC電源ケーブルを使用してください。AC200Vで使用する場合は、設置業者にご相談ください。
不適切な電源ケーブルや電源コンセントを使用すると、発熱による発火や感電の恐れがあります。



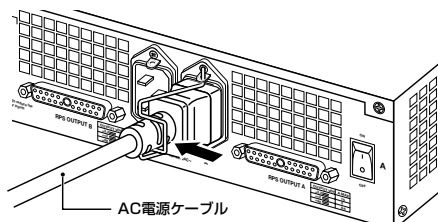
注意 電源をオフにしてから再度オンにする場合は、しばらく間をあけてください。

電源ケーブル抜け防止フックを取り付ける

- 1** 同梱の電源ケーブル抜け防止フックをRPS3104背面のフック取付プレートに取り付けます。



- 2** AC電源ケーブルをRPS3104背面のAC電源コネクタに接続します。
- 3** 電源ケーブル抜け防止フックで電源ケーブルが抜けないようにロックします。



5 追加電源ユニット

オプション（別売）の追加電源ユニット「CentreCOM PWR3101」を追加すると、RPS3104は最大4台のスイッチに電源を供給することができます。

PWR3101 の梱包内容

最初に梱包箱の中身を確認してください。

- PWR3101 1台
- DC電源ケーブル 1本(1m)
- 製品保証書 1枚
- シリアル番号シール 2枚
- インストレーションガイド(本書) 1冊

PWR3101 を取り付ける



注意

PWR3101の取り付け/取り外し作業は必ず該当スロットの電源スイッチをオフしてから行ってください。



ヒント

新しいPWR3101を取り付ける時にRPS3104の他のスロットの電源やスイッチの電源を切る必要はありません。

- 1 空のスロットにPWR3101を装着する場合
カバーパネルの拘束ネジをドライバーでゆるめて、カバーパネルをはずします。



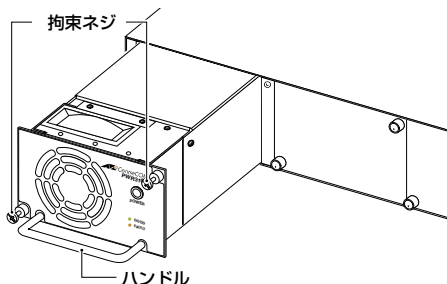
ヒント

カバーパネルは、PWR3101を装着するとき以外ははずさないようにしてください。

PWR3101を交換する場合

装着済みのPWR3101の拘束ネジをドライバーでゆるめて、ハンドルを持って引き出します。

- 2 新しいPWR3101をハンドルを持って電源ユニット用スロットに差し込み、PWR3101の前面パネルがRPS3104の前面とそろった位置まで押し込みます。



- 3 PWR3101の拘束ネジをドライバーでしめます。
- 4 12ページの「スイッチに接続する」を参照して、各ケーブルを接続してください。

6 電源状態のモニター

CentreCOM 8624PSのLEDやコマンドラインインターフェースで、本製品（リダンダント電源装置）の状態を監視する方法を説明します。

状態監視 (RPSMONITOR) を有効にする

リダンダント電源装置の状態を監視するには、SET SYSTEM RPSMONITORコマンドによる状態監視の有効化が必要です。

使用コマンド

```
SET SYSTEM RPSMONITOR={ON|OFF}
```

パラメーター

RPSMONITOR : リダンダント電源装置の状態監視。ON (有効) /OFF (無効) で指定します。デフォルトはOFFです。OFFの場合、LEDやコマンドラインインターフェースで本製品の状態を表示することはできません。

LED の表示

スイッチ前面のステータスLEDで、リダンダント電源装置とスイッチの電源（とファン）の状態を表示します。

LED	色	状態	表示内容	
FAULT	赤	点滅	3回点滅	スイッチの電源ユニットに異常が発生しています (リダンダント電源装置のみで電源が供給されています)。
			4回点滅	リダンダント電源装置の電源ユニットに異常が発生しています。
			5回点滅	リダンダント電源装置が接続されていません。
RPS	緑	点灯	リダンダント電源装置が接続されています。	
		消灯	リダンダント電源装置が接続されていません。	

※ 「3,4,5回点滅」には3,4,5回の速い点滅の後約1秒間の消灯時間があります。

コマンドラインインターフェースの表示

SHOW SYSTEMコマンドで、リダンダント電源装置とスイッチの電源の状態を表示します。

```
Manager > show system 

Switch System Status                               Time 00:00:15 Date 01-Jan-1999.
Board      ID Bay Board Name                       Host Id Rev   Serial number
-----
Base       252      8624PS                                           0 P1-1      4432406380544
-----
Memory -   DRAM : 32768 kB   FLASH : 8192 kB
-----
SysDescription
CentreCOM 8624PS version 2.6.5-02 06-May-2005
SysContact

SysLocation

SysName

SysDistName

SysUpTime
1540 ( 00:00:15 )
Boot Image      : srl09.fbr size 528968 01-Jan-1999
Software Version: 2.6.5-02 06-May-2005
Release Version : 2.6.5-00 11-Feb-2005
Patch Installed : Release Patch
Territory       : japan
Help File       : help.hlp

Main PSU        : On           Main Fan        : On
RPS Monitor     : On           RPS Connected   : Yes

Temperature     : Normal

Fan      Status
-----
1        Normal
2        Normal
3        Normal
4        Normal
5        Normal
-----
```

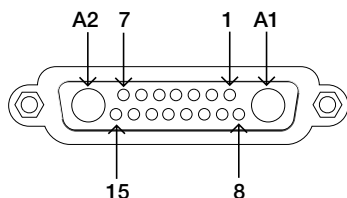
各パラメーターの意味は次のとおりです。

Main PSU	スイッチの電源ユニットの状態。On (電源On) /Off (電源Off) で表示。
Main Fan	スイッチ内蔵ファンの状態。On (異常なし) /Off (異常あり) で表示。
RPS Monitor	リダンダント電源装置状態監視の有効・無効。On (有効) /Off (無効) で表示。
RPS Connected	リダンダント電源装置の接続状態。Yes (接続) /No (未接続) で表示。

7 仕様

DC 電源コネクターの仕様

17ピンタイプのコネクターを使用しています。
コネクターのピン配列は以下のとおりです。



ピン番号	信号名	信号内容
A1	48V_RTN	Isolated 48V return.
A2	RTN	Common return for 3.3V and 12V
1	48V	Isolated 48V output
2	48V_RS_P	Isolated 48V positive remote sense.
3	RPS_PS_N	Active low RPS present signal.
4	RPS_EN_N	Active low RPS enable signal.
5	12V_RS_P	12V positive remote sense
6	12V	12V output
7	3_3V	3.3V output
8	48V	Isolated 48V output
9	48V	Isolated 48V output
10	48V_RS_N	Isolated 48V negative remote sense.
11	RPS_GOOD_N	Active low RPS good signal.
12	3_3V_RS_N	3.3V negative remote sense
13	3_3V_RS_P	3.3V positive remote sense
14	3_3V	3.3V output
15	3_3V	3.3V output

本製品の仕様

	RPS3104	PWR3101
適合規格		
安全規格	UL60950-1, CSA-C22.2 No.60950-1	—
電源部		
定格入力電圧	AC100-240V	
入力電圧範囲	AC90-264V	
定格周波数	50/60Hz	
定格入力電流	6.3A ^{*1}	6.3A
最大入力電流(実測値)	3.9A ^{*1,*2}	3.9A ^{*2}
平均消費電力	310W(最大350W) ^{*1,*2}	310W(最大350W) ^{*2}
平均発熱量	1100kJ/h(最大1300kJ/h) ^{*1,*2}	1100kJ/h(最大1300kJ/h) ^{*2}
定格出力	DC3.3V/15A, DC12V/3A, DC48V/8.5A	
環境条件		
保管時温度	-20～60℃	
保管時湿度	95%以下(ただし、結露なきこと)	
動作時温度	0～40℃	
動作時湿度	80%以下(ただし、結露なきこと)	
外形寸法		
	441(W) × 407(D) × 66(H) mm	109(W) × 269(D) × 63(H) mm
質量		
	7.2kg ^{*3}	1.9kg

※1 AC電源コネクタ(AC INPUT)1個につき

※2 CentreCOM 8624PSを1台接続時

※3 CentreCOM PWR3101を1台装着時

8 保証とユーザーサポート

保証、修理について

本製品の保証内容は、製品に添付されている「製品保証書」の「製品保証規定」に記載されています。製品をご利用になる前にご確認ください。本製品の故障の際は、保証期間の内外にかかわらず、弊社修理受付窓口へご連絡ください。

アライドテレシス株式会社 修理受付窓口

Tel: ☎ 0120-860332

携帯電話／PHSからは： 045-476-6218

月～金（祝・祭日を除く） 9:00～12:00 13:00～17:00

保証の制限

本製品の使用または使用不能によって生じたいかなる損害（人の生命・身体に対する被害、事業の中断、事業情報の損失またはその他の金銭的損害を含み、またこれらに限定されない）についても、当社は、その責を一切負わないこととします。

ユーザーサポート

障害回避などのユーザーサポートは、次の「サポートに必要な情報」をご確認のうえ、弊社サポートセンターへご連絡ください。

アライドテレシス株式会社 サポートセンター

<http://www.allied-tesesis.co.jp/support/info/>

Tel: ☎ 0120-860772

携帯電話／PHSからは： 045-476-6203

月～金（祝・祭日を除く） 9:00～12:00 13:00～18:00

サポートに必要な情報

お客様の環境で発生した様々な障害の原因を突き止め、迅速な障害の解消を行うために、弊社担当者が障害の発生した環境を理解できるよう、以下の点についてお知らせください。なお、都合によりご連絡が遅れることもございますが、あらかじめご了承ください。

1 一般事項

- サポートの依頼日
- お客様の会社、ご担当者

- **ご連絡先**
すでに「サポートID番号」を取得している場合、サポートID番号をお知らせください。サポートID番号をお知らせいただいた場合には、ご連絡住所などの詳細は省略していただいてもかまいません。
- **ご購入先**

2 使用しているハードウェア・ソフトウェアについて

- シリアル番号 (S/N)、リビジョン (Rev) をお知らせください。
シリアル番号とリビジョンは、本体に貼付されているシリアル番号シールに記載されています。
どちらの製品のシリアル番号シールかは、下図のようにシリアル番号の頭6桁で識別してください。

RPS3104



PWR3101



- 接続先のスイッチの製品名とファームウェアバージョンをお知らせください。

3 問い合わせ内容について

- どのような症状が発生するのか、それはどのような状況で発生するのかをできるだけ具体的に(再現できるように)お知らせください。
- 接続先のスイッチでエラーメッセージやエラーコードが表示される場合には、表示されるメッセージの内容をお知らせください。

4 ネットワーク構成について

- ネットワークとの接続状況や、使用されているネットワーク機器がわかる簡単な図をお送りください。
- 他社の製品をご使用の場合は、メーカー名、機種名、バージョンなどをお知らせください。

ご注意

本書に関する著作権等の知的財産権は、アライドテレシス株式会社（弊社）の親会社であるアライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。

アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく、本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。

弊社は、予告なく本書の全体または一部を修正・改訂することがあります。

また、弊社は改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

© 2005 アライドテレシスホールディングス株式会社

商標について

CentreCOMはアライドテレシスホールディングス株式会社の登録商標です。

本書の中に掲載されているソフトウェアまたは周辺機器の名称は、各メーカーの商標または登録商標です。

廃棄方法について

本製品を廃棄する場合は、法令・条例などに従って処理してください。詳しくは、各地方自治体へお問い合わせいただきますようお願いいたします。

日本国外での使用について

弊社製品を日本国外へ持ち出されるお客様は、下記窓口へご相談ください。

Tel: ☎ 0120-860442

月～金（祝・祭日を除く） 9:00～17:30

マニュアルバージョン

2005年 7月

Rev.A

初版

2005年 11月

Rev.B

記述変更

